



平成30年9月14日

海上保安庁

新しい測量船の船名が決まりました

平成31年度に新たに就役する大型の測量船の船名について、一般公募を行ったところ、総数1819件の応募を頂き、その中で応募数が一番多かったことなどを踏まえ、選考を行った結果、海洋調査を通じて、平和な海、平穏な海を目指していくという思いを込めて『平洋（へいよう）』と名付けました。

海上保安庁の測量船は、海上の安全確保、海洋権益の確保といった様々な目的のために、我が国周辺海域において海洋調査に従事しています。（別紙参照）

海上保安庁では、海洋情報業務と測量船が行う海洋調査について、広く国民の皆様にご理解と親しみを持って頂くために、平成31年度に新たに就役する測量船の船名を今年の5月～6月の間で募集したところ、メール、葉書等を合わせて1819件もの応募を頂きました。応募頂いた多数の船名候補の中から選考を行い、海洋調査を通じて、平和な海、平穏な海を目指していくという思いを込めて『平洋（へいよう）』と名付けました。

就役後の平洋は、海底地形調査等の海洋調査に従事し、特に我が国の海洋権益の確保において重要な役割を担っていきます。全国の皆様から多数のご応募を頂きまして有り難うございました。



（注意）測量船のイメージ図です。

総トン数：約4,000トン/全長：約103m

自動で航行しながら気象・海象観測を行う観測機器の投入作業



海水の採取作業



自動で潜航して海底地形等を調査する観測機器の投入作業



泥などの海底堆積物を採取する機器の投入作業



測量船による海洋調査

観測データの解析作業



海底に音波を発振し、面的・広範囲に海底地形を調査

